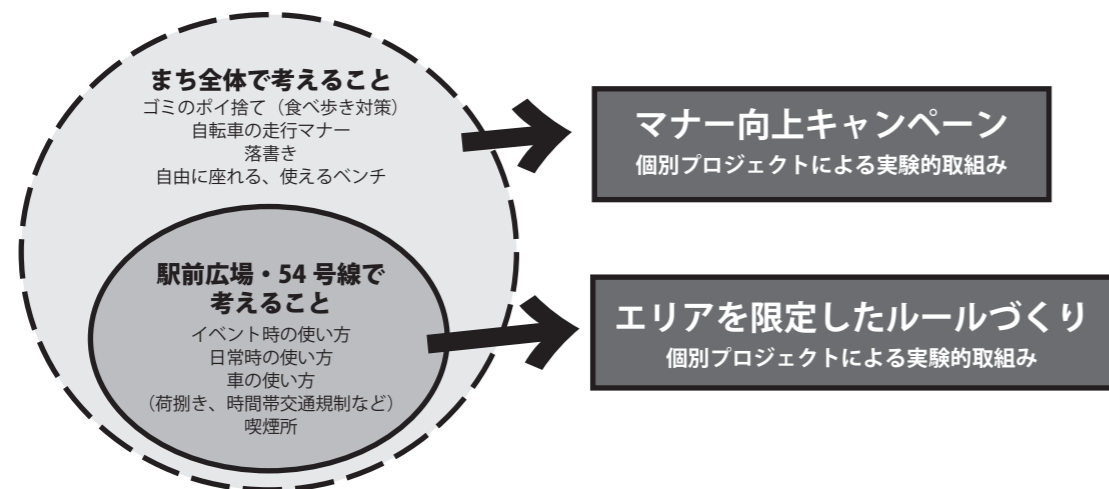


わたしたち駅広部会では、あたらしく下北沢駅前
前にできる交通広場を交通のためだけでなく、
市民が自由に行き交い毎日の生活の中でさまざ
まな活動が出来る空間と捉えています。ここで
は、「駅前広場」と呼び、広場として使えること
を前提に、その運用の中で生じるであろうさま
ざまな課題について考察してみます。

みなさんもぜひ、下北沢駅前にできる「駅前
広場」をイメージしてみてください。たとえば、
歩行者天国にして路上を開放し、そこで催しも
のを眺めながら飲み食いをし、おしゃべりをし

ながらゆっくり座って時間を過ごす。そこには
さまざまなひとが集まり、隣り合わせに座って、
同じ空間を共有したのしんでいるのではないで
しょうか。

その時に、最低限どのようなことが守られれ
ば、自由でたのしい空間になるのでしょうか。
そして広場にとどまらず、まち全体へとそのた
のしさをひろげてみた時に、どのようなマナー
やルールがこの下北沢の街には必要になってく
るでしょうか。ぜひ一緒にイメージしてみてください。



駅前広場利用について

多様性の街・下北沢を象徴する多彩な
ひとびとが行き交う駅前広場。日常の
しつらえと、期間を限ったイベントで
の利用の仕方、それぞれについて考え
る必要があります。どのようにこの
空間で過ごすこともお互いに自由な
のですから、隣り合わせで尊重しあえ
るような工夫がデザインできないもの

かと考えます。路上ライブや物販はど
うすれば可能でしょうか。年齢や立場・
国を越え見知らぬ同士がふと自然に会
話できる下北沢らしい広場。工事期間
中の暫定と、最終的な完成形、どちら
に対してもイメージを持ちながら、駅
前広場の利用法・運営について、考え
ていきたいです。

ここに書いた、取り組みやアイデアは、みんな
で協力してさまざまな課題をクリアしていかな
ければ、実現できないものです。みんなで取り
組むことが、多様性のある自由なよい街づくり
につながっていくのではないのでしょうか？

わたしたちは、こういった課題に取り組むた
めのあたらしい「さまざまなひとびとのつなが
り」が必要ではないかと考えています。「シモ
キタテーブル vol.2」にそれについてのわた
したちの考えを掲載しました。多彩な仲間を増や
しつながることをイメージしています。

自動車について

歩行空間の安全確保と、自動車の街
への乗り入れは相対する問題です。
さまざまな業務のための搬出入や荷
下ろし、そして高齢者や身障者の安
全な移動のための乗り入れは必要な
ことです。時間帯やエリアごとにル
ールを考え、工夫していかなければなら
ない課題だと考えています。

ゴミについて

街の中に捨てられるゴミの問題はさまざまの立場のひ
とが頭を悩ませている問題ではないでしょうか。この
問題は、ひとつの工夫だけでは解決出来そうにありま
せん。何層にも重なった工夫で、エリアや行動に合わ
せた解決を探ることが必要なのかもしれない。

- ・ゴミ箱はどこに置かれているとよいでしょうか？
- ・それは誰が管理し、必要な費用はどうしましょう？
- ・マナーを向上させるための働きかけは？
- ・ゴミの量を減らすための工夫や仕組みは？
- ・ちいさなエリアで取り組めること
- ・大きなエリアで取り組めること

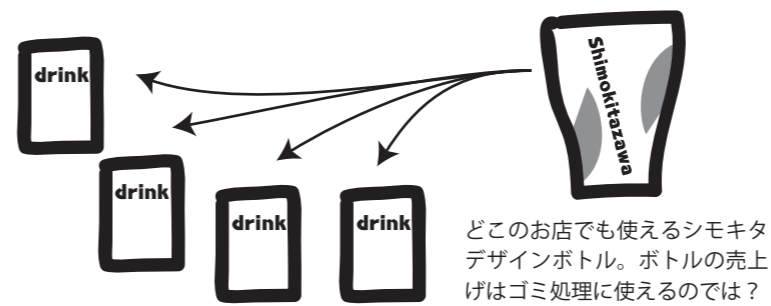
アイデアその1

例えば、ちいさなエリアで。
食べ歩きを提供するお店は店頭でゴミ箱を置いてもら
うといいのでは。→ だけど、歩いた先でゴミを捨てた
くなくても戻るのが面倒、→ では、複数の食べ歩き
のお店が協力して他店のゴミをお互いに引き受けては？



アイデアその2

例えば、おおきなエリアで。
・下北沢独自のすてきなデザインのマイボトルを有料
で販売し、食べ歩きのお店ではそれを使うことでゴミ
を減らす。あるいは、各店がデポジットカップ（カ
ップを返すと少額のリターンを受け取れる）の仕組みを
導入してみてもは？



落書きについて

下北沢は、長く落書きに取り組んできた街で
す。これまでのさまざまな取り組みで得た知
恵を共有させていただき、文化的な街の彩り
としての壁画などに取り組むことで、落書き
がされにくい雰囲気をつくることのできるの
ではないでしょうか。それはまた、街の中に
華やかなにぎわいのあるスポットを創出する
ことに、つながっていくかもしれません。

ベンチについて

下北沢は、街歩きがたのしい街です。ですが街
角にちょっと腰をかけて木陰でゆっくりと過
せるような場所は少ないようです。駅前広場
にも、街全体にも、腰を下ろして休める空間が欲
しいです。ゴミや騒音などに取り組みながら、
暫定的な土地利用も含め、ちょっと腰を下ろせ
る空間について考えてみたいです。

タバコについて

タバコを吸うひと、吸わないひとがお互いに
理解しあい住み分け、街の環境を維持するた
めには、どんな工夫ができるでしょうか。暫
定的な土地利用を含む喫煙所のしつらえや、
マナー向上の啓発など、取り組むべきことが
あると考えています。

自転車について

歩行空間の安全のための自転車交通マナー、そ
して駐輪の問題は、日常生活の安全や快適と結
びついています。各エリアにおけるこまやかな
駐輪場の確保は喫緊の課題です。短期（暫定）・
長期どちらについても考えていきたいです。

シモキタテーブル vol.3

発行：駅広部会一北沢 PR 戦略会議 2019.02.16
<http://shimokita-table.com/>

小田急電鉄のHP「シモチカナビ」で工事の詳細を知ることが
できます。どうぞ、ご参考に。
http://www.shimochika-navi.com/99_backnumber/index.html